

腹腔鏡下膀胱全摘術を受けられる患者さんへ

主治医 () 受け持ち看護師 () 説明看護師 () 1/2

経過	手術前日	手術当日（手術前）	手術当日（手術後）	手術後1日目
日付	/ ()	/ ()	/ ()	/ ()
援助目標	<ul style="list-style-type: none"> 入院生活に慣れることができ、不安が最小限で過ごせるよう援助いたします。 手術に対する理解ができ、術前の準備が整うよう援助いたします。 	<ul style="list-style-type: none"> 苦痛が最小限で過ごせるよう援助いたします。 合併症なく経過できるよう援助いたします。 	<ul style="list-style-type: none"> 苦痛が最小限で過ごせるよう援助いたします。 合併症なく経過できるよう援助いたします。 	
処置	<ul style="list-style-type: none"> 手術部位（下腹部～陰部）の毛を剃り、お臍の処置をします。 	<ul style="list-style-type: none"> 手術室へ入る前に手術衣に着替えます。（肌着は着用しませんが、パンツは着用していきます。）その後、手術用の弾性ストッキングを履いていただきます。 	<ul style="list-style-type: none"> 痛み止めの細いチューブが背中にはいっています。 痛みのある場合は坐薬・注射で対処します。 酸素吸入を翌朝までします。 心電図モニターを翌朝まで装着し、頻回に血圧や体温測定を行います。 傷口に細いチューブがはいっています。 血栓予防の機械が両足に装着されています。 鼻から胃のチューブがはいっています。 	<ul style="list-style-type: none"> 朝9時に酸素吸入・心電図をはずします。 医師が傷口を診察し、必要時は消毒をします。 午前中にストッキングを外します。 主治医の指示があれば鼻からの胃のチューブを抜きます。 
薬剤	<ul style="list-style-type: none"> 常用しているお薬がありましたらお知らせください。 	<ul style="list-style-type: none"> 10時以降に手術室へ行かれる予定の方は点滴をします。 	<ul style="list-style-type: none"> 点滴をしています。 	<ul style="list-style-type: none"> 主治医の指示により、常用しているお薬を服用します。 24時間点滴をします。
検査	<ul style="list-style-type: none"> 採血があります。 			<ul style="list-style-type: none"> 朝、採血とレントゲンがあります。
安静度	<ul style="list-style-type: none"> 特に制限はありません。 	<ul style="list-style-type: none"> お部屋でお待ちください。 	<ul style="list-style-type: none"> ベット上安静です。頭をあげたり、座ることはできません。 	<ul style="list-style-type: none"> 歩行は可能ですが、初歩行は看護師と一緒に歩行します。
食事	<ul style="list-style-type: none"> 食事は常食もしくは治療食になります。 夕食まで食べることができます。それ以降は絶食です。 飲水については麻酔医が指示を出した時間まで飲水できます。 	<ul style="list-style-type: none"> 食事はできません。飲水については、麻酔医が指示した時間までは飲水できます。 	<ul style="list-style-type: none"> 麻酔が覚めた後は水を摂取することができます。 	<ul style="list-style-type: none"> 朝9時より飲水出来ます。 お腹の動きを良くするためにチューイングガムを噛むようにしましょう。
清潔	<ul style="list-style-type: none"> 手術部位の毛を剃った後でシャワー浴をします。 	<ul style="list-style-type: none"> シャワー浴はできません。 	<ul style="list-style-type: none"> 汗などが多い場合は体を拭きます。 	<ul style="list-style-type: none"> 傷口のチューブが入っている間は身体を拭きにまいます。
排泄	<ul style="list-style-type: none"> 特に制限はありません。 	<ul style="list-style-type: none"> 朝浣腸をします。看護師が排便状況を確認します。 	<ul style="list-style-type: none"> ストーマに袋をつけて尿を溜めます。 	<ul style="list-style-type: none"> 便意がある場合は歩行出来ればトイレで行いますが、痛みで動けない時はポータブルトイレやオムツを使用します。
説明	<ul style="list-style-type: none"> 外来で説明を受けていない場合は医師より手術の説明を行います。 主治医がストーマを作る場所に印をつけます。 看護師より必要物品など手術時の説明を行います。 麻酔科の医師と手術室の看護師の訪問があります。 緊張して眠れない方は安定剤が用意してありますのでおっしゃってください。 身体障害者手帳の申請方法について説明します。 ストーマの業者の方よりストーマ用品についてや購入方法について説明があります。 	<ul style="list-style-type: none"> トイレに行かれる際など、ふらつくことがあるので看護師にお知らせください。 手術室へは歩いて行きます。 	<ul style="list-style-type: none"> 主治医より手術後の説明があります。 手術中御家族の方は3階の家族控えラウンジか病棟のデイルームでお待ちください。手術が終わり次第ご連絡します。 	<ul style="list-style-type: none"> 痛みやその他気になることがあれば看護師におっしゃってください。

・以上はあくまでも標準的なものであり、変更があれば随時お知らせします。

経過	手術後2日目	手術後3～4日目	手術後5～7日目	手術後8日目～退院
日付	/ ()	/ () ~ / ()	/ () ~ / ()	/ () ~退院
援助目標	<ul style="list-style-type: none"> ・ 苦痛が最小限で過ごせるよう援助いたします。 ・ 合併症なく経過できるよう援助いたします。 		<ul style="list-style-type: none"> ・ 退院後の生活が困らないよう援助いたします。 	
処置	<ul style="list-style-type: none"> ・ 医師が傷口を診察し、必要時は消毒をします。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 傷口のチューブからの排液が少なければ抜きます。 ・ 医師が傷口を診察し、必要時は消毒をします。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 医師が傷口を診察し、必要時は消毒をします。 ・ 手術後7日目に傷口の抜糸をします。 ・ 痛みが落ち着いてきたら、背中に入っている痛みどめのチューブを抜きます。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 特にありません。 
薬剤	<ul style="list-style-type: none"> ・ 主治医の指示により、常用しているお薬を服用します。 ・ 24時間点滴をします。点滴は主治医の指示により終了となります。 		<ul style="list-style-type: none"> ・ 主治医の指示により、常用しているお薬を服用します。 ・ 退院時に必要なお薬があれば、主治医へ依頼しますのでお知らせ下さい。(緊急の処方の場合は退院に間に合わない事がありますので、退院の前日までに看護師へ伝えて下さい。) 	
検査	<ul style="list-style-type: none"> ・ 必要に応じて検査を行います。 		<ul style="list-style-type: none"> ・ 術後7日目に採血があります。 ・ 必要に応じて検査を行います。 	
安静度	<ul style="list-style-type: none"> ・ 制限はありません。 		<ul style="list-style-type: none"> ・ 制限はありません。 	
食事	<ul style="list-style-type: none"> ・ 朝より流動食が開始となります。食事内容は主治医の指示により変更となります。 			
清潔	<ul style="list-style-type: none"> ・ 体を拭きます。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 傷口のチューブが抜けたらシャワー浴ができます。 		
排泄	<ul style="list-style-type: none"> ・ 歩行後が問題なければトイレに行けます。 		<ul style="list-style-type: none"> ・ トイレで尿を袋から出す準備をしましょう。 	
説明	<ul style="list-style-type: none"> ・ 痛みやその他気になることがあれば看護師におっしゃってください。 ・ まず初めは、ストーマを実際に見る事から始めましょう。看護師が患者様に合ったストーマの装具を選択し、交換方法など説明しながら装具の交換の練習を行います。ご家族の方も一緒に参加していただきます。 ・ 医師からの診断書が出来上がり次第、身体障害者手帳の申請書を役所に提出して下さい。 		<ul style="list-style-type: none"> ・ 身体障害者手帳の申請状況の確認をさせていただきます。 ・ 身体障害者手帳が届いたらエイドセンターへ連絡して下さい。 ・ 主治医の許可が出たら退院に向けて外泊をしましょう。家でお困りのことがあれば看護師にお伝えください。 ・ 看護師がパンフレットに沿って退院後の生活（ストーマ外来や尿を溜めている袋の交換時期など）について説明を行います。 ・ ストーマの袋など装具が決まり次第、ストーマ業者に注文します。 	

・以上はあくまでも標準的なものであり、変更があれば随時お知らせします。